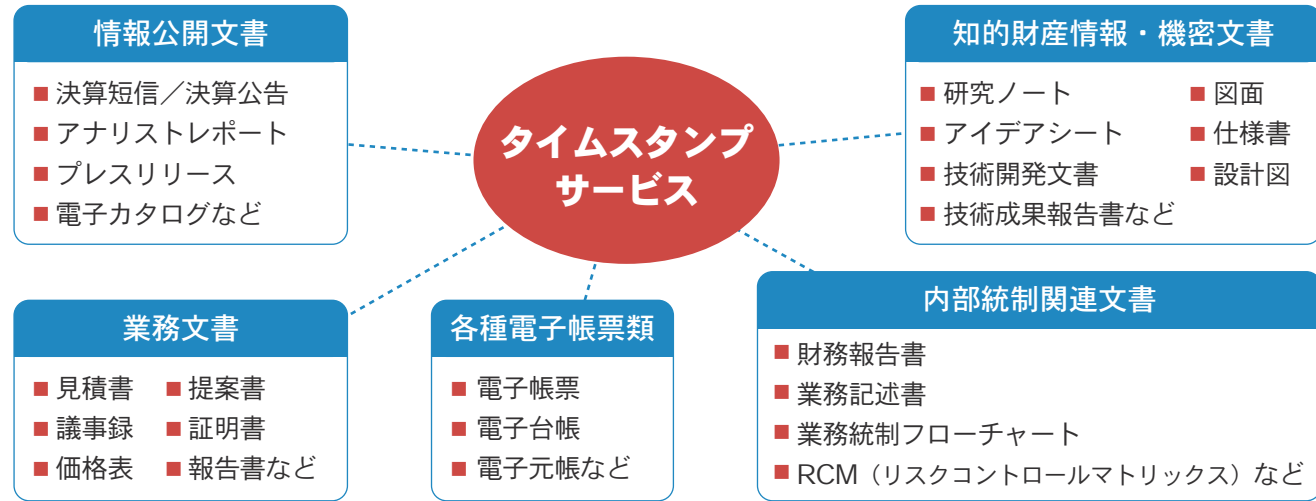


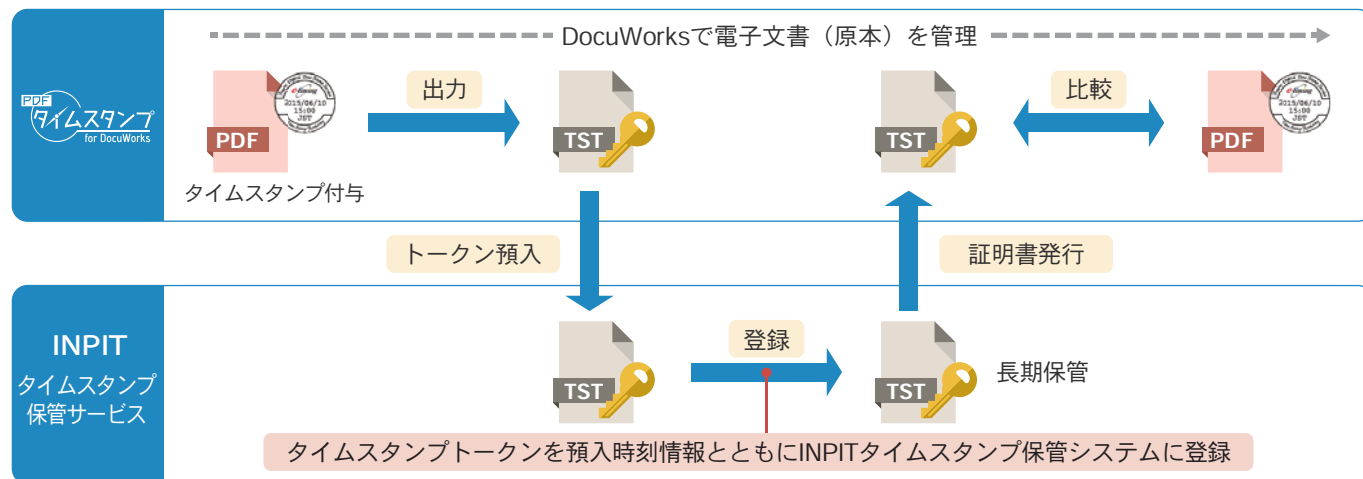
🕒 利用イメージ

様々なビジネスシーンで活用。先使用权の立証手段、共同研究開発時の自社アイデアの保護、営業秘密情報の保護等にタイムスタンプの利用が広がっています。



🕒 INPIT「タイムスタンプ保管サービス」対応について

特許庁の外郭機関である「独立行政法人工業所有権情報・研修館 (INPIT)」にて、2017年3月27日より無料のタイムスタンプ保管サービスを開始しました。公的機関がタイムスタンプを長期にわたって保管し、その預かり証を発行することで紛失リスクを軽減するとともに、重要な機密情報を外部へ持ち出すことなく、保有時点の立証説明を国内外において長期にわたって可能にします。



動作環境・仕様

オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 10 日本語版 Microsoft® Windows® 8.1 日本語版 Microsoft® Windows® 7 日本語版 ※ 64bit版では32bit互換モード(WOW64)で動作します。 ※ Windows® 8.1/10デスクトップモードにて動作の確認を行っております。 Windows® RT(Microsoft Surface など)での利用は動作保証外です。 なお、タッチパネル操作には対応していません。	※1 Microsoft .NET Framework 4.5がインストールされていない場合、本ソフトウェアのインストール時に自動でインストールされます。Microsoft .NET Framework 4.5のインストールには、32ビット版で850MB以上、64ビット版で2GB以上の空き容量が必要です。
対象ハードウェア	上記オペレーティングシステムが正常に動作するハードウェア メモリ …… 32bit版は1GB以上、64bit版は2GB以上 ディスク容量 …… インストールに約200MB	※2 Microsoft Visual C++ 2005 ランタイムライブラリとMicrosoft Visual C++ 2012 ランタイムライブラリがインストールされていない場合、本ソフトウェアのインストール時に自動でインストールされます。Microsoft Visual C++ 2005 ランタイムライブラリのインストールには、10MB以上、Microsoft Visual C++ 2012 ランタイムライブラリのインストールには、50MB以上の空き容量が必要です。
必須ソフトウェア	富士ゼロックス DocuWorks 8以上 日本語版 Microsoft® .NET Framework 4.5(※1) Microsoft® Visual C++ 2005 ランタイムライブラリ(※2) Microsoft® Visual C++ 2012 ランタイムライブラリ(※2)	■ Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。 ■ DocuWorksは、富士ゼロックス株式会社の商標です。 ■ その他の社名または商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。
その他	インストール時にCD-ROMドライブが必要 インターネット接続環境が必要	※ 商品の仕様、外観等は、改良のため予告なく変更する場合があります。また、商品の色調は、フィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。

開発・販売元 **株式会社下田OAシステム**

〒415-0029 静岡県下田市基石ヶ浜718-229 リゾートオフィス風未来
URL <http://www.shimoda-oa.co.jp/>

✉ info_plugin01@shimoda-oa.co.jp

PDF タイムスタンプ for DocuWorks

INPIT タイムスタンプ保管サービスに対応

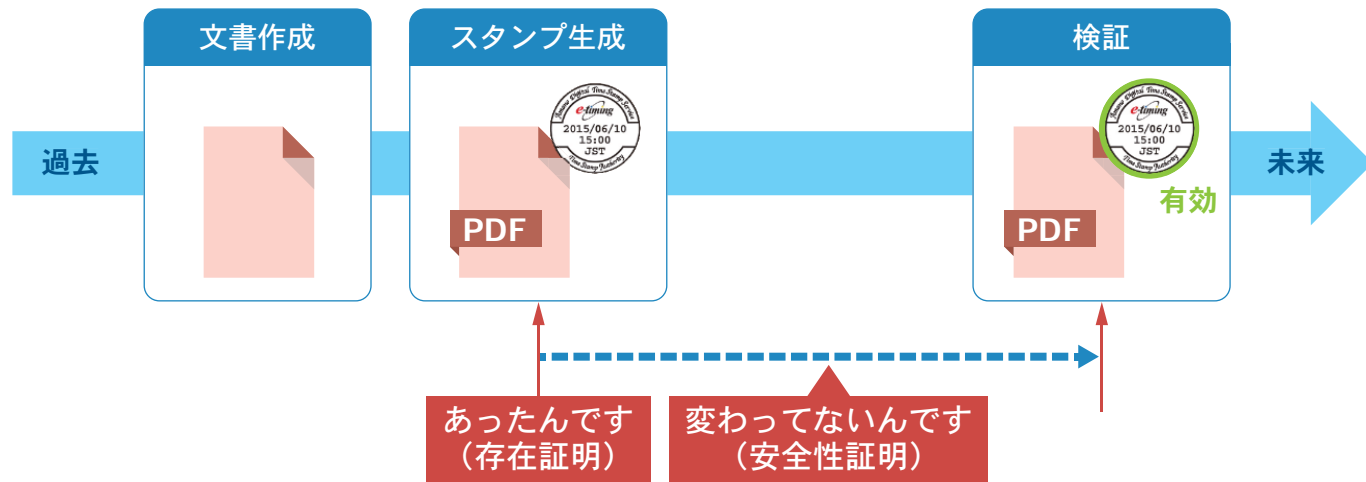
PDFファイルにタイムスタンプを付与し、
証拠性を確保するためのDocuWorksプラグインソフトウェアです。
知財分野において先使用权を立証するための証拠力を高める手法として有益
です。公的機関が展開するタイムスタンプ保管サービスにも対応！

 Shimoda OA System

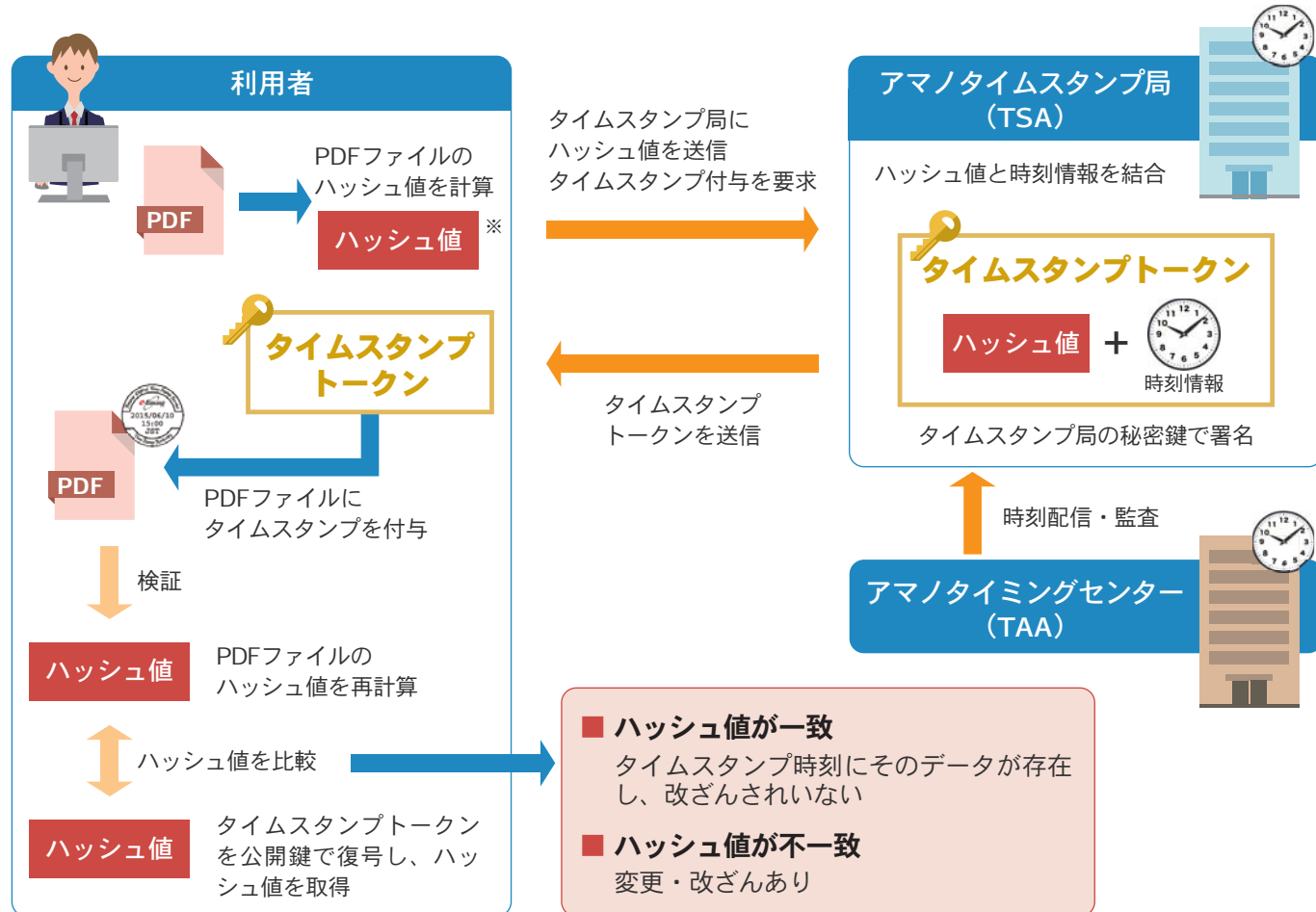
🕒 タイムスタンプサービスとは？

タイムスタンプとは、電子データに時刻情報を付与することでその時刻にそのデータが存在し、その時刻から検証した時刻までの間に電子情報が変更・改ざんされていないことを証明するためのサービスです。

- **存在証明** タイムスタンプが付与された時刻にデータが存在していたことの証明ができます。
- **完全性証明** タイムスタンプが付与された時刻以降、データが改ざんされていないことの証明ができます。



🕒 タイムスタンプサービスの仕組み



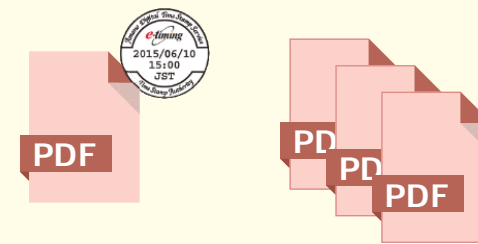
※ ハッシュと呼ばれるアルゴリズムを用いて生成された小さな固定長データのこと。ハッシュアルゴリズムは不可逆な方向関数であるため、ハッシュ値から元のデータを再現することはできない。また、同じハッシュ値となる2つ以上の異なるデータを作成することは極めて困難であるとされる。

先使用権の立証手段に！共同研究時の自社アイデア保護に！情報発信データの保護に！
「PDFタイムスタンプ」におまかせください。DocuWorksでスマート管理

🕒 PDFタイムスタンプ for DocuWorksの特長

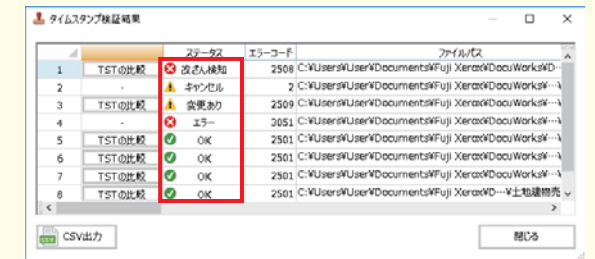
タイムスタンプ付与

クリックで簡単スタンプ！
フォルダ指定や複数同時指定も可能です。



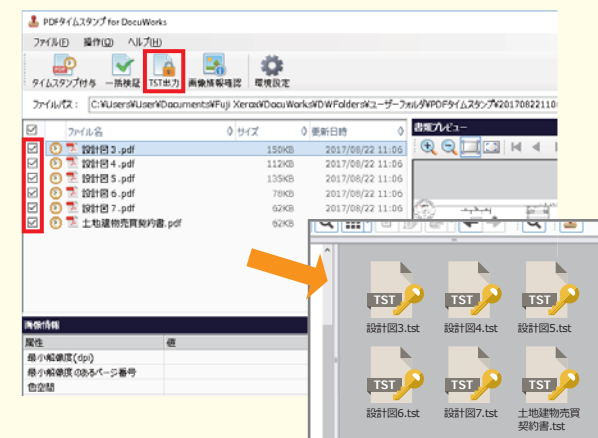
タイムスタンプ一括検証

タイムスタンプ生成以降、その文書（データ）の内容が変更・改ざんされていないか検証します。



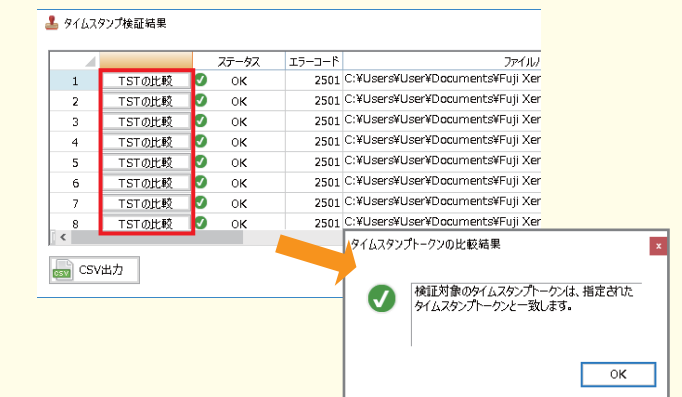
タイムスタンプトークンの出力

出力したトークンファイルは、タイムスタンプ保管サービス (INPIT) への預け入れが可能です。



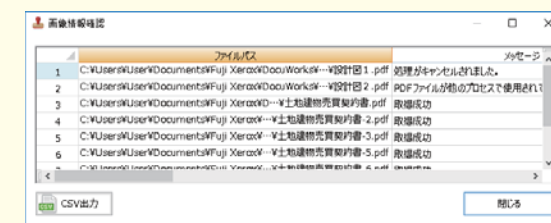
タイムスタンプトークンの比較

生成したハッシュ値と、タイムスタンプトークン中のハッシュ値を比較し、文書が存在し、変更（改ざん）されていないことを証明します。



画像情報確認※

PDFファイルの画像情報（解像度、色空間、ページサイズなど）が確認可能です。



※ 画像情報の確認は、スキャナや複合機のスキャンによって保存されたPDFファイルを想定した機能です。スキャンによって作成されたPDFファイルでない場合、あるいはスキャナや複合機の種類によっては、画像情報を取得できないことがあります。

DocuWorksでスマート管理

DocuWorks Deskのツリーでスマートなフォルダ管理が可能です。タイムスタンプ生成日時毎にフォルダ分けされ検索も容易に！

